Windows ReadyBoost 利用時のご注意

このたびは、弊社のパーソナルコンピュータをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。本機をご使用の際には、添付のマニュアルとあわせて必ず本紙をご覧ください。また、ご覧いただいた後も大切に保管してください。

「Windows ReadyBoost」機能について

Windows Vista では、USBメモリや SDメモリーカードなどのフラッシュメモリをキャッシュ(データを素早く読み出せるようメモリ上に保存しておく)として利用し、システムを高速化させる「Windows ReadyBoost」という機能を備えています。

「ReadyBoost」に対応した、高速かつ大容量のフラッシュメモリ(別売)を購入する必要があります。既にフラッシュメモリをお手持ちの場合、機能への対応可否については発売元のメーカーにお問い合わせください。

「ReadyBoost」に関する詳しい説明は、[スタートメニュー] - [ヘルプとサポート]を起動し、下記の項目をご覧ください。

【記憶装置のメモリを使用してコンピュータの速度を向上する (ReadyBoost) 】

または Vista のヘルプや Microsoft のホームページをご覧ください。

「ReadyBoost」を利用する場合の設定方法

本機で「ReadyBoost」機能を利用する場合、下記の手順にて、 あらかじめシステムの設定を確認してからご利用ください。

<確認手順>.

- 1. コントロールパネルを開く
- 2. [システムとメンテナンス] [管理ツール] [サービス] をダブルクリック
- 3. サービスの一覧から"ReadyBoost"項を選択し右クリックでプロパティを表示
- 4. 「全般」タブの「スタートアップの種類」のプルダウンメニューで 「無効」になっていれば「自動」を選択し「適用(A)」ボタンをクリック (既に「自動」になっていれば変更の必要はありません)
- 5. 「サービスの状態」で「開始(S)」ボタンをクリック
- 6. OK ボタンをクリック

以上で作業は終了です。

853-810913-008-A